

KEM News Letter 10号

2021年度 第24回サマーセミナー及びWebデモセミナーが開催されました

KEM第24回サマーセミナー及びWebデモセミナーが開催されました

第24回サマーセミナーについて

テーマ：「ザ・ラバーダムA to Z」

2021年8月26日（木）17:45-20:15

場所：Zoomウェビナー配信

講師：宮崎真至先生（日本大学教授）、
清水雄一郎先生（東京都開業）、辻本真規先生（福岡県開業）

座長：天川由美子先生

参加人数：138名（デモ参加者を含む）

Webデモセミナーについて

同日 16:00-17:30

「今さら聞けない！単独歯・多数歯のラバーダム防湿の基本」

講師：辻本真規先生（福岡県開業）

参加者：30名

第24回サマーセミナー ザ・ラバーダムAtoZ
に参加して

川崎市開業 有田 まき

学生の頃に自分が治療を受けて、ラバーダムを装着したときに、毎回歯肉の激痛が辛かったことを覚えています。その時には、自分が治療をする際には、こんなに痛いものは絶対に使わない！と思ったものでした。

今にして思えば、なぜ、痛みを訴えずに我慢していたのか不思議に思いますが、今現在まで、その部位の治療経過は良好なので、やはりラバーダムを使用した治療の予後は良好なのだ実感しています。

今回、サマーセミナーを視聴させていただいて、ラバーダムの自分の手技と知識が整理されました。

普段の実際の診療でも、患者さんにラバーダムを使用しながら、スムーズに装着できた場合とそうではない場合の所要時間にかなりの差があ

り、苦戦しておりましたが、今回学ばせていただいた器具を確認して、医院にも導入させていただこうと思います。

ラバーダムの細やかな手技を教えていただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。

アンケートより抜粋（回収40枚）

Q今回のサマーセミナーに参加されていたか？（満足25枚、普通11枚、不満足3枚、記載なし1枚）

とても勉強になりました。具体的なツールや方法をご提示いただけてありがたいです。

各先生のラバーダムの一例を実際に見ることができた。

症例を問わずとにかくやり慣れることが大事であることが改めてわかった。

ラバーダムの基礎について学びたい情報が全て学べた。

ラバーダム防湿法を、今あるものだけでやっていましたが、器具ひとつとっても大変奥深く、とても勉強になりました。明日から、歯内療法だけでなく、保存修復にもぜひ生かしていきたいと思います。ありがとうございます。

テーマとしてどうかと思いましたが、内容は面白かったです。

器具選定など、大変参考になりました。

Q 今回のWebセミナーに参加されていたか？

(大変満足38枚、満足8枚、普通3枚、やや不満足6枚)

様々なシーンでラバーダムを活用してそれが当たり前になるようにしていきたい。

具体的な商品名が挙がっておりましたので使ってみたいものについても手に入れる事ができる点など

今まで修復処置はラバーを考えていませんでしたが、今後は活用していきたいと思います。

器具やそれに付随するテクニック等、すぐには反映できないものもあった。

連続結紮におけるインバートの方法は初見で大変勉強になりました。ありがとうございます。

タッカーゴールドスタディクラブのお話は大変興味深く拝聴させていただきました。

私自身が同じ診療を行うか、行えるかと問われればかなり難しいと言わざる負えませんが、自分が行わない診療。

今までクランプの選択は大まかであったので、今後必要なものを揃え、適切に装着を行えそう。

明日から取り入れたい。

Q 今回のセミナーの内容は、今後の診療に役に立ちますか？

(大変満足37枚、満足12枚、普通

2枚、やや不満足4枚)

明日からの診療、教育に役立てます。

多数歯のラバーダムでの有効性を感じたから。連続結紮におけるインバートの方法は初見で大変勉強になりました。ありがとうございます。

日常臨床に即したテーマだったと思う。

マンネリ化したラバーダムに対して細かいところまで気を使っていることに感銘。

今までクランプの選択は大まかであったので、今後必要なものを揃え、適切に装着を行えそう。

明日から取り入れたい。

エンドだけではなく、修復でもラバーダムを取り入れてくモチベーションになりました。

興味を惹かれる器具がありましたので、参考にさせていただきます。

様々なシーンでラバーダムを活用してそれが当たり前になるようにしていきたい。

Q 今回行ったWeb形式での開催について、ご意見をお聞かせ下さい。

(満足15枚、普通19枚、不十分3枚、記載なし2枚)

容は満足。

Webでタイムラグとかもなく、非常に聞きやすい内容でした。

気軽に参加できるので良いと思った。

素晴らしい運営で円滑な進行でした。

クリアに聞き取れ、PC上で見るため、現地で見ると見るよりもスライドや演者の先生が見やすく、質問もチャットだったので、しやすそうでした。

会場に出向かなくても十分勉強できました。

支払いをカード払いだけでなく他の選択肢を増やしてほしい。

オンラインでも満足出来るし実開催より参加

しやすい。

コロナ禍なので助かります。

どこからでも視聴できて良かった、質問がしやすい環境だと思った。

Webでの開催は参加しやすいため今後も続けてほしい。

WEB開催は参加しやすくて大変ありがたい。

Q今回よく理解できた事は何でしたか？

ラバーダムの具体的なツールや方法

ラバーダムの歴史は大変興味深かったです。臨床のどの分野でもラバーダムの必要性を十分に理解できました。

正しい方法を的確に身に付けること、今やラバーダムは防湿だけが目的ではないこと

多数歯にラバダムをかける範囲とその目的

材料など抄録に載せてほしい。

連続結紮におけるインバートの方法と連続結紮のTips

反対側にクランプをかけて操作性を高めること。

ラバーダムの細かいステップと応用法。

多数歯や歯頸部へのラバーダムの掛け方のイメージを掴めたこと。

Q今回あまり理解できなかったことは何でしたか？

隔壁のやり方

ラバーダムをして、治療中に外れてしまったので、やらなくなった。何が悪かったか分からない。聞ける人がいない。

辺縁封鎖の仕方

止血方法

あまりにも独特な使用法は、どこまで参考にしているのか不安

接着の事を言ってながら、鼻の呼吸、湿度を軽視している。

Q今後どのような講演をご希望ですか？（講師、聴きたいテーマ、内容など）

石灰化根管のネゴシエーションやパーフォレーションリペア等の器具機材、テクニック等
歯内療法分野の薬剤について

マイクロサージェリー特に脳外科・眼科、歯周やインプラントなどエンド以外の分野の先生のご意見を伺いたいです。

現在のニッケルチタンファイル事情

難治性の歯内療法

根管治療の一連の流れ、リトリートメントについて

ニッケルチタンファイルの違い

2022年度第20回学術大会・総会について

日時：2022年2月6日（日）9:00~13:20

場所：Web（振り返り視聴あり）

テーマ「改めて見直す歯根膜の力～自家移植・再植の基礎から臨床まで」

実行委員長：岸本 英之先生（東京都開業）

依頼講演：下地 勲先生（東京都開業）

下野 正基先生（東京歯科大学）

座長：甲田 和行先生（東京都開業）

受賞講演：石崎 秀隆先生

参加費：会員8,000円、非会員10,000円

事前登録制

詳細Webにて

関東歯内療法学会のホームページをご覧ください。

<http://jea-kantoh.jp/index.php>

皆様からのご意見ご希望などをMailにてお待ちしております。

事務局アドレス：golden-circle@nifty.com